

資生堂の事例

■国内社員の約7割、お客さまの約9割が女性であることから、女性の価値観や生活の状況を理解した上での新たな商品やサービス提供を実施

■女性管理職として、さまざまな部門で活躍している。

(2014年4月1日時点の女性リーダー比率：26.8%)

※世界全体では49.7%

■出産後・育児中も各種制度を利用し、仕事と家庭の両立を実現しながらキャリアアップを実現

■カンガールスタッフ（契約社員）は、育児時間を取得するビューティーコンサルタントが仕事を終えた後の夕刻以降、お客さまの対応や店頭での後方業務を行います。



＜カンガールスタッフの様子／出所：資生堂ホームページ＞

出所：経済産業省「ダイバーシティ経営企業100選」等



＜企業内託児所「資生堂カンガールーム」の様子／出所：資生堂ホームページ＞

日本コカ・コーラの例

「い・ろ・は・す」を20億本
売った女性マーケッター、小林
麻美さん



2000年、日本コカ・コーラに入社。
02年に西日本のマーケティングを担当する部門に配属。
04年、夫の北海道転勤に伴い退社。
専業主婦生活を送った後、07年、日本コカ・コーラに再
入社し、ミネラル・ウォーターのマーケティングを担当
。「い・ろ・は・す」の立ち上げを担う。
11年日経ウーマンの「ウーマン・オブ・ザ・イヤー」受
賞。

麒麟ビールの例

麒麟・アルコールフリーを大ヒ
ットさせた新商品開発Gの梶原奈
美子さん



1) 車運転時 2) 忙しい主婦の方 3) ゴル
フ場などのスポーツシーン がターゲット。
「妊婦でも夫の晩酌に付き合える」メリット有
り。

出所: 東洋経済オンラインホームページ等

JR東日本の例

現在、JR東日本では、5,000名を超える女性社員が幅広い分野で活躍。車掌や運転士などの乗務員、駅長や助役、本社や支社の部長職など、管理職層の女性社員も増えている。



JR目白駅長は女性(一般職)

出所: 東洋経済オンラインホームページ等

(株)スタートトゥデイ／モール事業、自社EC支援事業

所在地：千葉県千葉市
事業内容：モール事業
資本金：13億5,990万円
従業員数：579名
平均年齢：28.7歳

ワーク・ライフ・バランス取組み概要

- **1日6時間勤務（昼休みなし）**
- 長時間労働を前提としない働き方
- **15時に仕事が終わる**

- ◆ ボーナスは全員同額⇒前澤代表曰く、「競争は何も生まない」という発想から、社員の絆を大切にしている
- ◆ 「FRIENDSHIP手当」という、毎月ランダムに選んだ20ペアの40人程度にZOZOTOWN内で使用できるポイントを支給する。毎月20日に開かれる「FRIENDSHIP DAY」にて贈り合う。
- ◆ 社内恋愛、社内結婚を会社が“奨励”している

出所：第42回となりの人事部 株式会社スタートトゥデイ／「日本の人事部」HPより